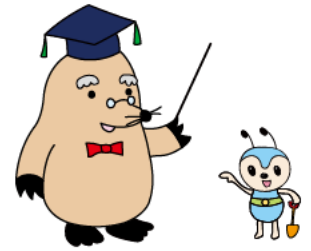


小牧南遺跡 第3次 (No.2)

表土掘削が始まりました！



小牧南遺跡では、6月末から重機での掘削が始まりました。今回の第3次調査では5900㎡という広大な面積を発掘します。表土部分については重機の力を借りて掘削します。遺構を壊すことがないように、少しずつ慎重に掘削を進めています。現在、全調査区の約1/5の掘削が終了しましたが、掘立柱建物の柱穴や竪穴住居跡と思われるものが見つっています。また、少量ですが土器片も見つっています。



重機とはこのような機械のことじゃよ。使いこなすには熟練の技が必要なのじゃ。

第3次調査の掘削はここからスタートしたのね。

アーリーちゃん

モグ博士



黒い部分はどうやら竪穴住居跡のようじゃのう。いつの時代のものなのか、どんな遺物が出てくるのか、詳しい調査はこれからじゃ。楽しみじゃのう！



これが出土した土器よ。左が古墳時代、右が縄文時代の土器のようだわ。これからどんなものが出てくるのか楽しみね。



【問い合わせ先】

三重県埋蔵文化財センター 調査研究3課 四日市整理所
〒512-8064 三重県四日市市伊坂町126-1
電話番号：059-363-3195/ファックス：059-363-3196
E-mail：maibun@pref.mie.jp